

主要施策11 学校におけるオリンピック・パラリンピック 教育の推進

予算額 15,679千円
(前年度 13,969千円)

【基本的な考え方】

すべての子どもたちが、運動やスポーツの意義や価値等を理解し、関心をもつことで主体的に運動やスポーツに参加（「する」「みる」「支える」等）できるようにする、「かながわ」らしいオリンピック・パラリンピック教育の推進を図る。

① 子ども☆キラキラプロジェクトの推進

<p>運動やスポーツの意義や価値等に触れ、運動に進んで取り組む態度を育み、児童・生徒の「体力・運動能力の向上」「運動習慣の確立」「生活習慣の改善」を図ることで、子どもの時から未病を改善する基礎をつくる。</p> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康・体力づくり実践研究 市町村立幼稚園、市町村立小・中学校及び県立高校において健康・体力づくりに係る取組みの実践研究を行う。 トップアスリート派遣事業 運動好きな子どもたちを育むため、市町村立小学校（政令市・中核市を除く）にトップアスリートを派遣する。 体力向上サポーター派遣事業 市町村立小学校（政令市・中核市を除く）に体力向上サポーターを派遣して教員が行う体力向上や運動習慣確立の取組みを支援する。 (体力向上サポーター派遣校14校⇒28校) 体力向上キャラバン隊派遣事業等 県指導主事による体力向上キャラバン隊の市町村立小学校（政令市・中核市を除く）への派遣を継続するとともに、体力向上に係る指導方法を工夫・改善する。 	<p>8,629千円</p>
---	----------------



トップアスリート派遣事業の様子

2 県立高校等における「かながわパラスポーツ」の理解促進

「かながわパラスポーツ」の理解促進を図るため、県立高校等に、パラスポーツのアスリートやパラリンピアンを招き、パラスポーツの体験授業やパラリンピアンによる講演を行う。	899千円
--	-------

3 県立特別支援学校におけるスポーツの促進

<ul style="list-style-type: none">○ 県立特別支援学校（全28校）において、児童・生徒、教員を対象に、スポーツに対する意識及び技能を向上させるため、アスリート等によるスポーツ種目及びパラスポーツ種目を体験するスポーツ教室を開催する。○ 地域の小・中・高等学校の児童・生徒、教員、住民等にも参加を求めることにより、パラスポーツに対する意識を高めるとともに、交流の取組みを充実する。	3,584千円
---	---------

4 県立特別支援学校における運動・部活動等の推進

県立特別支援学校（全28校）に、障がいの状態に応じたスポーツへの参加を推進するために必要となるパラスポーツ用具（ソフトフロアホッケー、ペギーボール、車椅子サッカー、サウンドテーブルテニス）を整備する。	2,567千円
--	---------



特別支援学校におけるスポーツ教室の様子

(問合せ先)

- 【1、2】 教育局指導部保健体育課 課長 大塚 電話 045-210-8300
- 【3、4】 教育局支援部特別支援教育課 課長 柏木 電話 045-210-8214